

共催セミナー 4

新生児集中治療室における 全ゲノム解析の臨床応用の可能性

2021 年 5 月 8 日 (土) 12:10 ~ 13:10

Web 開催 (リアルタイム配信)

座長：国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 新生児科
伊藤 裕司 先生

演題：新生児集中治療室における網羅的遺伝子解析の活用

演者：慶應義塾大学医学部 小児科
武内 俊樹 先生

講演要旨：

非特異的な症状を呈する新生児集中治療室の重症新生児に対して、網羅的遺伝子解析による迅速な原因疾患の検索と、それに基づく診療アプローチが欧米を中心に臨床応用されるようになってきている。疾患パネル解析や全エクソン解析に比べて、全ゲノム解析の長所は、調節領域やスプライス領域の変異などの構造異常も同時に解析ができる点である。技術革新により、診断までの解析時間を大幅に短縮され、診断精度も向上してきている。わが国でも大都市圏の新生児集中治療室を中心に、AMED 成育疾患克服等総合研究事業 BIRTHDAY：新生児集中治療室における精緻・迅速な遺伝子診断に関する研究開発のもと、網羅的遺伝子解析により新生児期に重症新生児の原因疾患の診断を速やかに行い、結果をベッドサイドに還元することで、診療に役立てる取り組みが始まっている。新生児科医を中心として、臨床遺伝を含めた各専門領域の医師が連携して診療にあたることで、既に世界最高水準にあるわが国の新生児医療の質がさらに高まることが期待される。

※ イルミナ株式会社 技術営業部 佐二木 健一より強力なバイオインフォマティクスエンジンを使用した全く新しい全ゲノム解析の臨床ツールもご紹介いたします。

《ご注意》

セミナーのご参加には参加登録が必要となります。

参加登録の際に発行される ID・パスワードで WEB 配信サイトへログインし、共催セミナーを選択のうえ視聴ください。

詳細につきましては学術集会ホームページをご確認ください。

<http://www.congre.co.jp/jsnhd2020/index.html>

■ セミナーに関するお問合せ先 contactJPN@illumina.com